

MUTOH

組立・取扱説明書

INSTALLATION AND OPERATION MANUAL

LINAER ENCODER

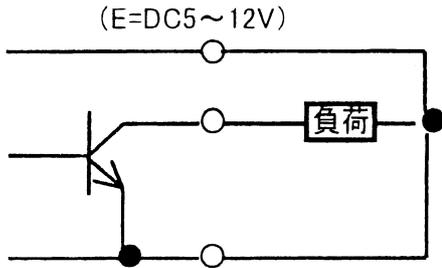
Dシリーズ

エンコーダ D-300

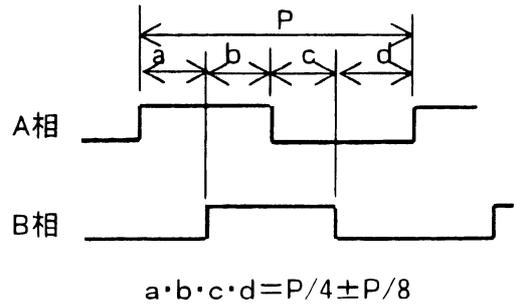
このたびは、D-300 エンコーダをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書を良くお読みのうえ、説明書どおりのセッティングとご使用をお願い申し上げます。

■ 出力段回路 (A相・B相 同じ)



■ 出力回路 (A相・B相)



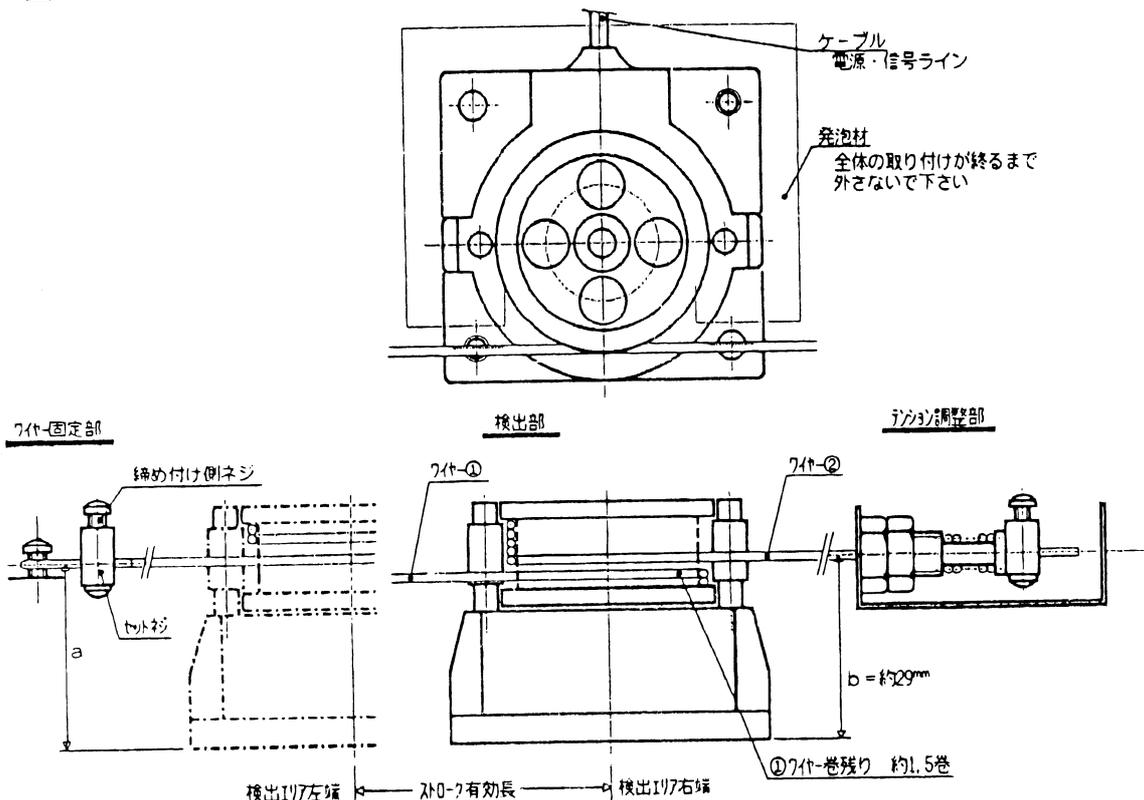
D 注意事項

1. 本品は、精密部品で構成されていますので、本体を叩いたり、落としたり、強い衝撃を加えないように、取り扱いに十分注意してください。
2. 本体に切粉、油などが罹らないようにしてください。又、蒸気、腐食性ガスの雰囲気の中でのご使用は避けてください。
3. エンコーダケーブルを強く引張ったり、折り曲げ等の無理な力を加えないで下さい。
4. 高圧線、動力線と並行配線しますと、誤動作や破損の原因となることがありますので、別配線としてください。
5. 使用電源にサージが発生する場合は、サージ吸収素子を接続してください。
6. ノイズの影響を避ける為、配線は出来るだけ短くしてご使用ください。

E 取り付け例

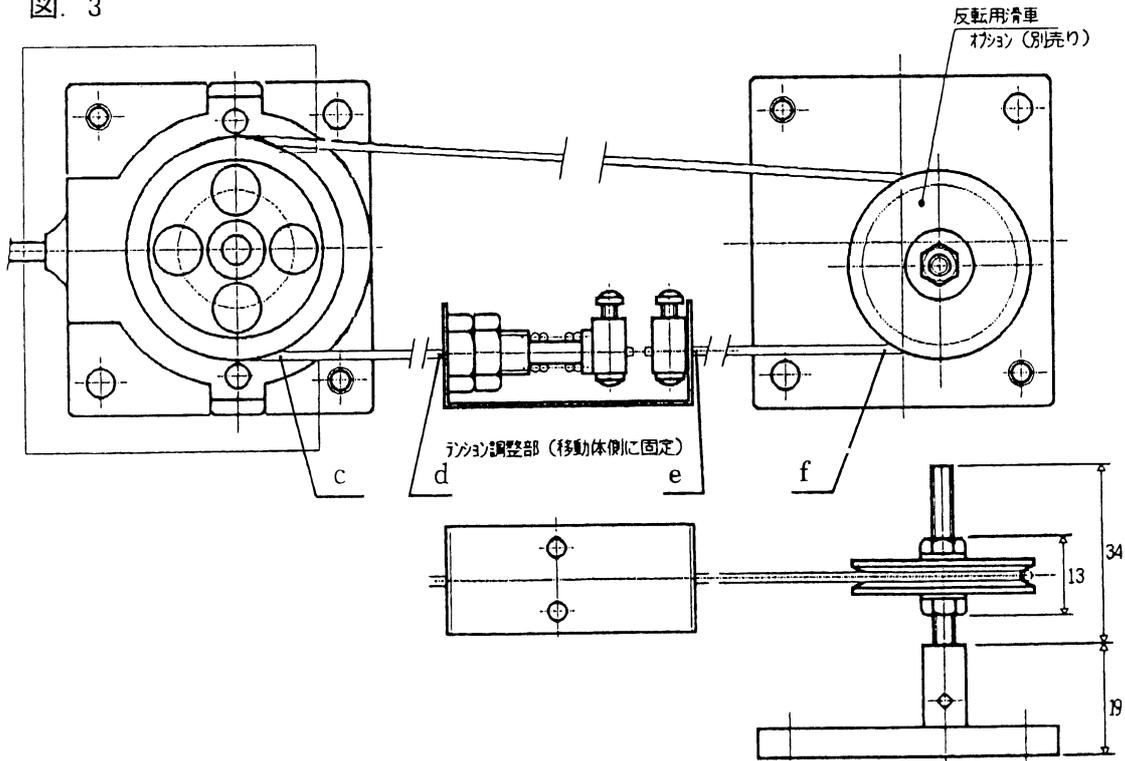
1. ワイヤーを直線に張り、ワイヤー又は、検出部を移動体に取り付ける場合

図. 2



2. 検出部を固定し、プーリーを介して、ワイヤー固定部を移動体に取り付ける場合

図. 3



F 取り付け手順

1. 個装箱から検出部を取り出してください。その際に、ワイヤードラムに取り付けてある発泡材は、外さないで下さい。
2. ワイヤーを左右に引っ張った状態で組み込む場合の、検出部とワイヤー両端の高さ位置関係は図2の様になります。

2.1 a, b の寸法は、先ず $b = 29\text{mm}$ となる様に(その際、ワイヤー①が1.5巻き程巻残っている様にワイヤー①を引き出し、ワイヤー②を巻き取ってください。)テンション調整部の位置を決めてください。……こちら側をワイヤー固定部としてもかまいません。

2.2 b寸法側のワイヤーをセットネジを使って固定してください。

2.3 他端のワイヤーを引っ張りながら検出部を反対側の移動有効端まで移動してください。

2.4 a寸法は、検出部のワイヤー巻取り位置と一致するような値として下さい。
これは、移動有効長さに関係します。

目安の寸法は、 $a = 27 + \text{有効長} / 120 \times 0.6$ となります。

例 有効長 = 1500mm $a = 27 + 1500 / 2 \times 0.6 = 34.5\text{mm}$ となります。

2.5 図2を参考にしてワイヤーの他端を固定してください。
その際、ドラム上のワイヤーの緩みを取る意味で、ワイヤー①の端を引っ張りながら(200g程度)検出部を有効長の間で左右に移動してください。(2回程度)

2.6 ワイヤーの緩み止めの発泡材を外してください。

2.7 テンション調整部のナットを緩めてからネジ部を回してワイヤーにテンションを与えてください。
スプリングが4mm程縮む様にしてください。……約1Kgのテンションを与えた事になります。
調整後は緩まない様にナットをダブルに締めて置いてください。

3.検出部を固定し、テンション調整部(ワイヤ固定部)を移動側とする場合は、図3の様な位置関係として下さい。

- 3.1 テンション調整部を左右に移動した時のポイント c,d,e,f が直線上にあること。
左に移動した時には、ポイント c、d の位置関係が一致し、右に移動した時には、ポイント e、f の位置関係が一致するようにして下さい。
- * プーリの高さは、プーリ上下のナットを緩めて調整してください。
 - * プーリ側のワイヤは、有効ストロークの2倍以上の長さが必要となります。

G 保証

1.保証期間 納入後12ヶ月

2.保証規定

2.1保証する範囲は取扱説明書等の注意書きに従って正常な使用状態で故障した場合に、無償修理致します。

2.2修理手順としては故障品を当工場に引き上げ、速やかに修理および調整後貴社に返却致します。

2.3保証期間内でも次の場合には、有償修理となります。

- (1)使用者側での輸送、移動時の落下等、お取扱が適当で無いために生じた、故障、損傷。
- (2)接続している他の機器に起因して、本製品に故障を生じた場合。
- (3)火災、塩害、ガス害、異常電圧、および地震、雷、風水害、その他の天災地変等による故障、損傷。
- (4)当社の了承無く修理、調整、改造された場合。
- (5)説明書に記載の使用方法、および注意に反する取扱によって発生した故障。

2.4この保証は国内・外に適用されますが、製品の修理または、交換のみとし貴社指定場所へ弊社負担により送り付け致します。

2.5尚、ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、保証の対象外とします。

3. 保守対応期間

本製品の製造中止後、7年とします。

MUTOH

●お問い合わせは

株式会社 ムトー エンジニアリング

本 社 東京都世田谷区池尻3-1-3 〒154-8560 ☎ 03-5486-7148(直) FAX 03-5486-7171
名古屋 名古屋市千種区姫池通2-8 〒464-0055 ☎ 052-762-5217(直) FAX 052-752-8462
大 阪 大阪府豊中市新千里西町1-1-8 〒560-0083 ☎ 06-6871-9231(直) FAX 06-6871-9199
第一火災千里中央ビル1F

HOME-PAGE <http://www.mutoheng.com/stf>

E-Mail info.digi@mutohengineering.co.jp